



# 採用ピッチ資料

2025年2月

フラー株式会社

# アジェンダ

---

01 | 会社概要

02 | 事業内容

03 | 開発のあり方

04 | 価値観

05 | メンバーの声

06 | 働く環境

# 01 | 会社概要



ユメ

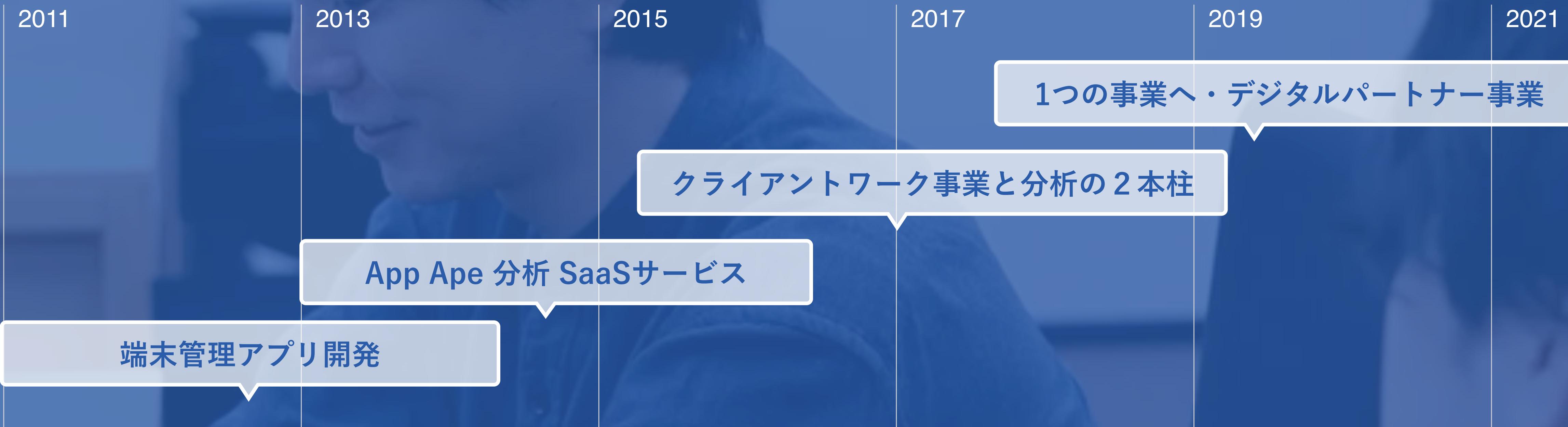
世界一、ヒトを惹きつける会社を創る

ミッショ

ヒトに寄り添うデジタルを、みんなの手元に。

価値観

頼られる存在になろう



約10年間、アプリ周辺領域をやり続けてきた会社

# ☆ FULLER

会社名 フラー株式会社

設立日 2011年11月15日

従業員数 175名

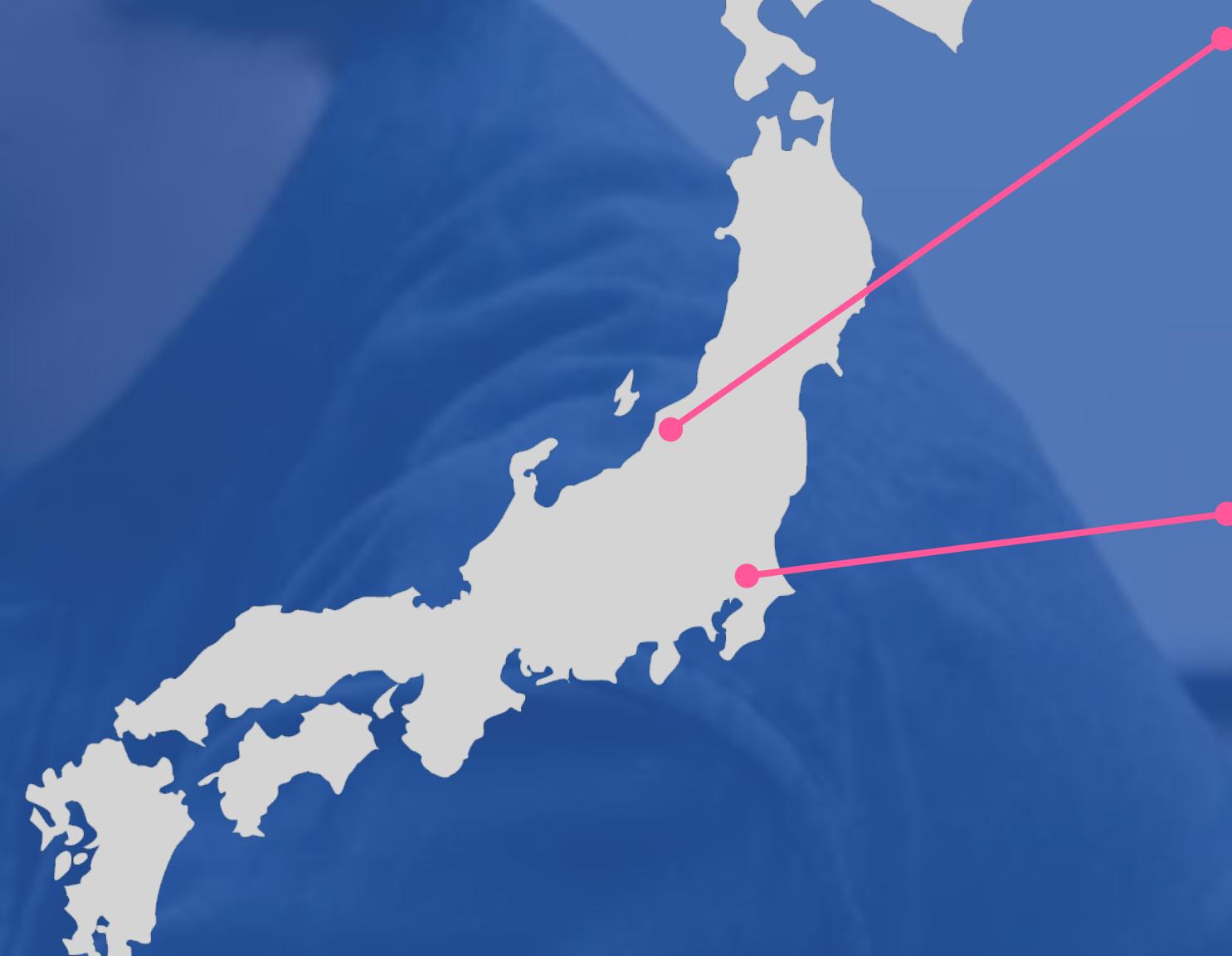
代表者 代表取締役社長 山崎 将司

事業内容 デジタルパートナー事業

本社  
柏の葉本社  
新潟本社

※2024年6月末時点

本社所在地

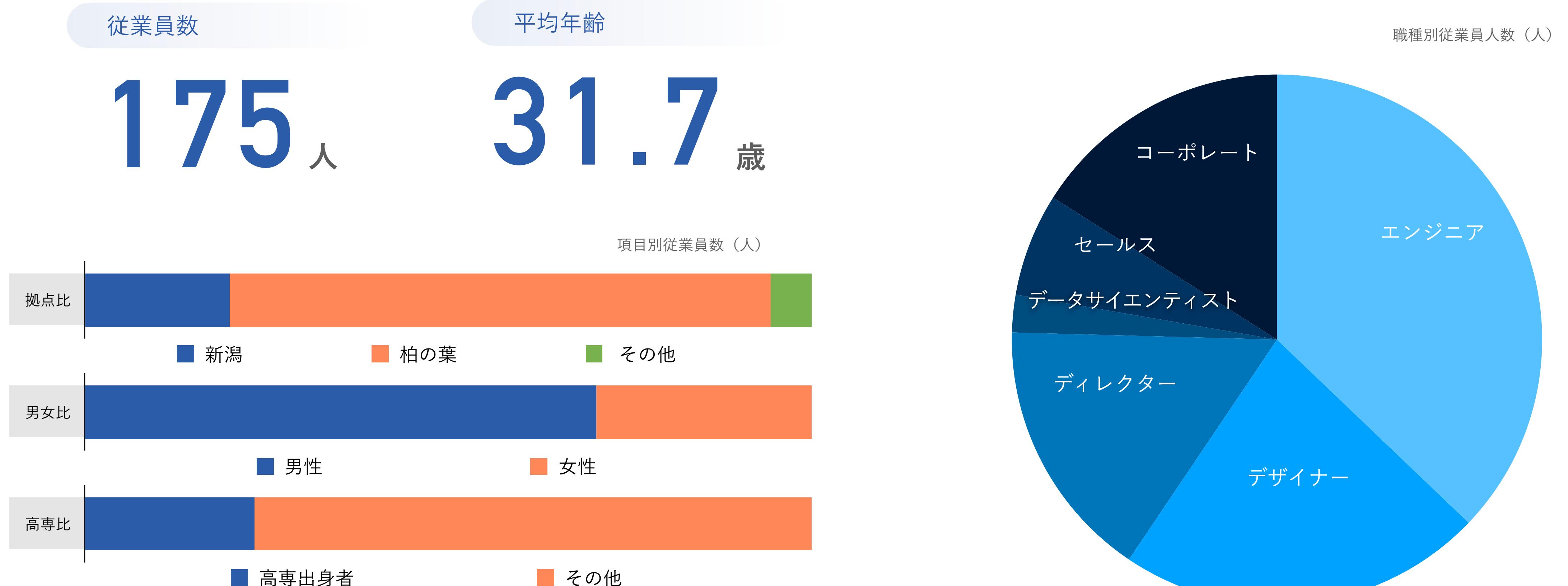


新潟本社 NINNO(ニーノ)



柏の葉本社 KOIL(コイル)

フラーは高専出身メンバーが創業しました。高専とのつながりが強く、約2割の従業員が高専出身です。エンジニア・デザイナー・データサイエンティスト・ディレクターで全体の約8割を占め、クリエイティブ人材は総勢136名となっております。



# 経営陣プロフィール

## 取締役会長

### 渋谷 修太

1988年生。新潟県出身。国立長岡工業高等専門学校卒業後、筑波大学理工学群社会工学類へ編入学。グリー株式会社を経て、2011年11月フラー株式会社を創業、代表取締役に就任、現在は取締役会長。2016年には、世界有数の経済誌であるForbesにより30歳未満の重要人物「30アンダー30」に選出される。2020年6月、故郷の新潟へUターン移住。2020年9月、新潟ベンチャー協会代表理事に選任。2020年10月、長岡高専客員教授に就任。2021年12月、EYアントレプレナー・オブ・ザ・イヤー2021ジャパン受賞。ユメは世界一ヒトを惹きつける会社を創ること。



## 代表取締役社長

### 山崎 将司

1988年生。新潟県出身。新潟県立新潟高校、千葉大学工学部デザイン学科卒業。卒業後は、富士通にてBtoBプロジェクトのUIデザイナーを担当し、国際的なプロダクトデザイン賞であるiF DESIGN AWARDを受賞。2015年3月にフラーに参画し、執行役員CDO（最高デザイン責任者 Chief Design Officer）、執行役員COO（最高執行責任者 Chief Operating Officer）を経て、2020年9月代表取締役社長に就任。ユメは世界のデザインに対する価値基準の底上げをすること。



## 櫻井 裕基

### 取締役CDO兼デザイングループ長

1989年生まれ、新潟県出身。長岡工業高等専門学校卒業後、千葉大学工学部デザイン学科へ編入学。2012年にフラーに参画し、2014年1月に取締役、2019年6月に副社長に就任し、現在は取締役CDO（最高デザイン責任者 Chief Design Officer）兼デザイングループ長。2023年10月にグッドデザイン賞受賞。ユメは世界一働きやすい会社を創ること。



## 宮毛 忠相

### 取締役CFO兼経営管理グループ長

1975年生。奈良県出身。京都大学経済学部卒業。みずほ銀行、楽天銀行などを経て、マーチャント・バンカーズ株式会社のCFOを勤めた後、2017年当社入社。管理部門全般の業務構築を担当。現在は取締役CFOとして、当社の企業成長にあわせた内部統制システムの構築を主導。ユメは企業文化・テクノロジーの進歩に適合した効率的な内部管理体制をつくること。



## 林 浩之

### 執行役員デジタルパートナーグループ長

1991年生。愛知県出身。同志社大学経済学部卒業。2018年当社入社。ディレクターとして主要案件を担当後、現在はデジタルパートナー事業全般を統括。フラーの事業成長を推進している。ユメは世の中のあたりまえを変えること。



## 伊津 悅

### 執行役員CTO兼エンジニアリンググループ長

1989年生。新潟県出身。長岡高専電子機械システム工学専攻修了。2017年当社入社。iOSエンジニアとして長岡花火公式アプリなどを担当後、現在はCTOとしてフラーのエンジニア組織を支えている。ユメは世界を変えるプロダクトを創ること。



## 伊藤 弘樹

### 執行役員CISO兼人事室長

1986年生。北海道出身。苫小牧高専電子・生産システム工学専攻修了。2012年当社入社。創業当時からエンジニアの中心としてApp Apeサービスの構築・運用などの担当を経て、現在は執行役員CISO兼人事室長。ISMS認証の取得などに尽力。ユメはヒトとシステムが健全であり続けること。



## 下田 純平

### 執行役員経営企画グループ長

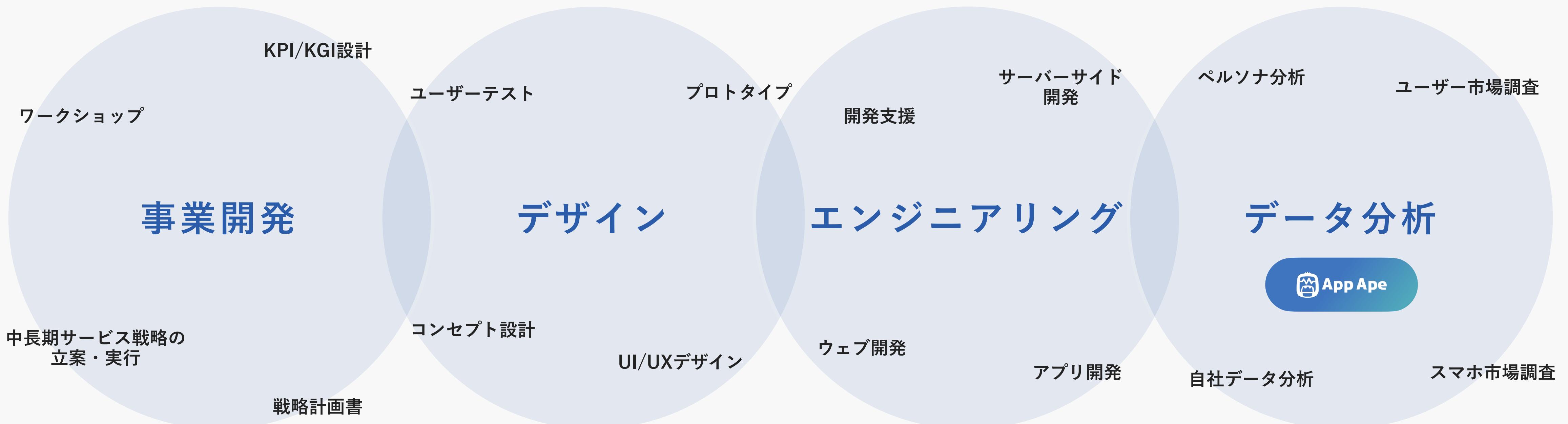
1988年生。群馬県出身。群馬高専を経て、筑波大学システム情報工学研究科修士課程を修了。2019年1月当社入社。App Apeのマーケティング担当などを経て、現在は執行役員経営企画グループ長。ユメはフラーがフラーらしく成長し続けること。



## 02 | 事業內容

## デジタルパートナー事業

顧客企業さまのデジタル戦略を推進するためのアプリを中心としたソリューションを提供しています。アプリ開発から市場のデータ分析に長期的な改善まで、顧客企業さまのビジネスが成功することを第一に、仕事を受け身では終わらせない共創する形で進めています。



# フラー独自のDX事業開発ソリューション

フラーは分析や企画から開発、ユーザーに届けるところまで、一気通貫で行うことのできるソリューションを競争力の源泉としています。DXを推進の課題となっている「クリエイティブ人材の不足」「チーム運営のノウハウの不足」といった課題を解決します。戦略・開発のどちらかではなく、DX事業開発における全てをワンストップで提供します。

## フラーのソリューション領域





## 一般財団法人 長岡花火財団

企画立案 / デザイン企画 / サービス開発 / サービス分析

新潟県の一都市である長岡で行われている花火大会です。戦争で亡くなった人々の慰靈と復興に尽力した先人への感謝、そして世界平和を願う想い。それらの込められた特別な花火大会が、日本三大花火の一つである長岡花火です。毎年、100万人以上の人々に感動を与え続けています。その感動の裏側にあるのは、長岡花火財団さまをはじめとした、運営する方々の努力。私たちフラーは、アプリの開発だけでなく、熱い想いを持った運営者の方々と共に、感動を創り続けていきます。



外部リンク [長岡花火公式動画 \(フラー作成\)](#)

## デジタルパートナー事業の始まり、長岡花火公式アプリ

デジタルパートナー事業の第1号開発案件の『長岡花火公式アプリ』。フラーはプロジェクト開始当初から、長岡花火を創る一員として、花火大会全体の体験向上を目指し取り組んでいます。アプリのコンセプトは「たった4時間で最高にする」です。プロジェクトメンバーは大会当日、現地の詰所でアプリの運用・保守を行っています。大会の観客やスタッフと最高の4時間共有しながら、現地の様子を肌で感じ、アプリの改善に活かしています。



※花火大会当日を主目的として、多く夏と冬でアップデートを行い内容を入れ替えているため、冬にダウンロードするとコンテンツが少なく感じます

長岡花火という伝統と文化を持続可能なものに。そして、関わるすべての人を幸せにー。そんな想いから、アプリという領域にとどまらないさまざまな形のサポートをしています。

プロジェクトメンバー以外のフラーメンバーも観客として長岡花火に参加し、アプリの使い心地や当日現地で感じたことなどを率直にプロジェクトメンバーにフィードバック。大会後の早朝ゴミ拾いに有志で参加するなど、全社が一丸となって花火大会の体験向上にコミットしています。実際にユーザーとなり、自分たちが良いと思えるものを創り続ける。こうしたこだわりが、フラーのデジタルパートナー事業の原点となっています。

アプリはあくまで一手段であり、顧客の本来の目的を達成させるためにアプリを中心とした領域全体を改善していこうとする姿勢が、今のデジタルパートナー事業の発展へつながっています。



長岡花火 ウィンターファンタジー



公式動画の作成



長岡花火財団さまとの振り返り会

# 花火大会のゴミ拾いから根付いた、体験と当事者意識

フラーの長岡花火公式アプリ開発スタッフは、大会当日、現地に設置された詰所でアプリの運用・保守を行うほか、朝は会場のゴミ拾いに励むなど当事者意識を持って長岡花火に関わっています。

アプリの開発だけでなく、長岡花火大会のメンバーとして長岡花火のファンとして、関わり続けていきます。また、フラーを育ててくれている新潟ヘテクノロジーの力を還元し、新潟が元気になるようさまざまな貢献をしたいという思いから、花火協賛やアプリスポンサーとしても長岡花火に協力させていただいているです。



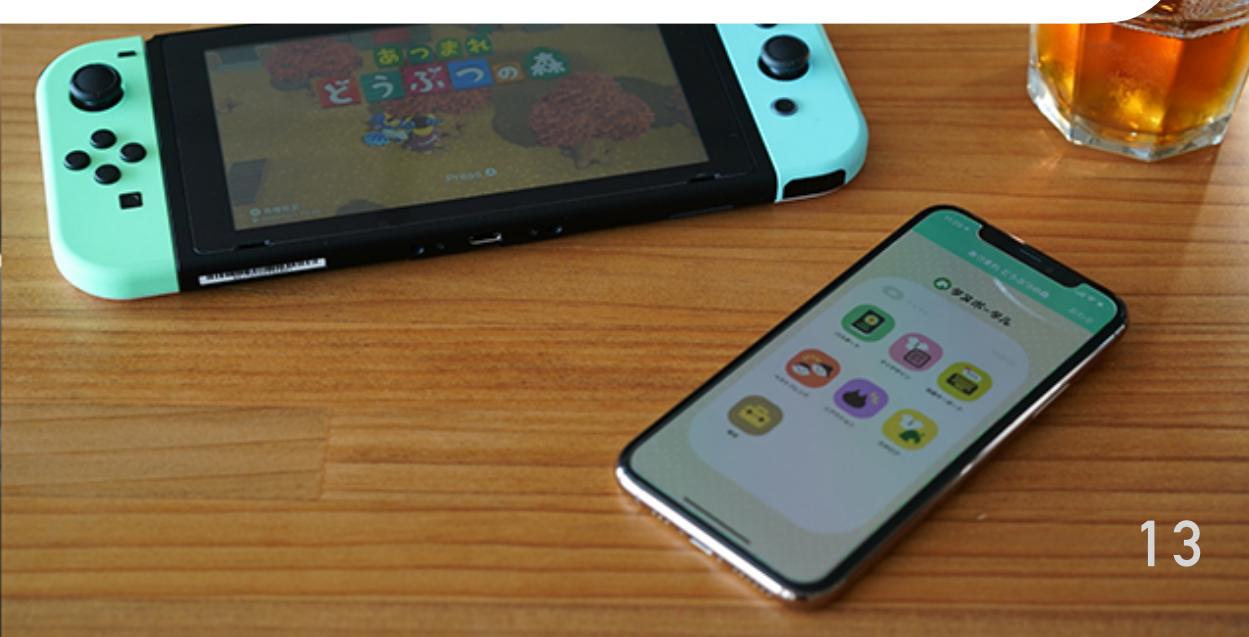
外部リンク [↗](#)

NHKのスマホ向けアプリ『NHK キッズ』にて、アプリの開発とデザインを担当[プレスリリース]



外部リンク [↗](#)

Nintendo Switch用ソフト「あつまれ どうぶつの森」のゲーム連携サービス「タヌポータル」[プレスリリース]





## 株式会社ハードオフコーポレーション

市場分析 / 企画立案 / デザイン企画 / サービス開発 / マーケティング / サービス分析

全国に900店舗以上を展開するリユース事業を営むハードオフコーポレーションは、リアル店舗とインターネットのさまざまなチャネルを融合させるオムニチャネル戦略「Re"NK CHANNEL（リンクチャネル）構想」を掲げ、デジタル戦略の推進に取り組んでいます。フラーは、ハードオフコーポレーションと事業提携を結び、デジタル領域の改革に向け、戦略検討からアプリの企画制作、店舗スタッフの業務改善まで、事業領域全般に渡って伴走しています。

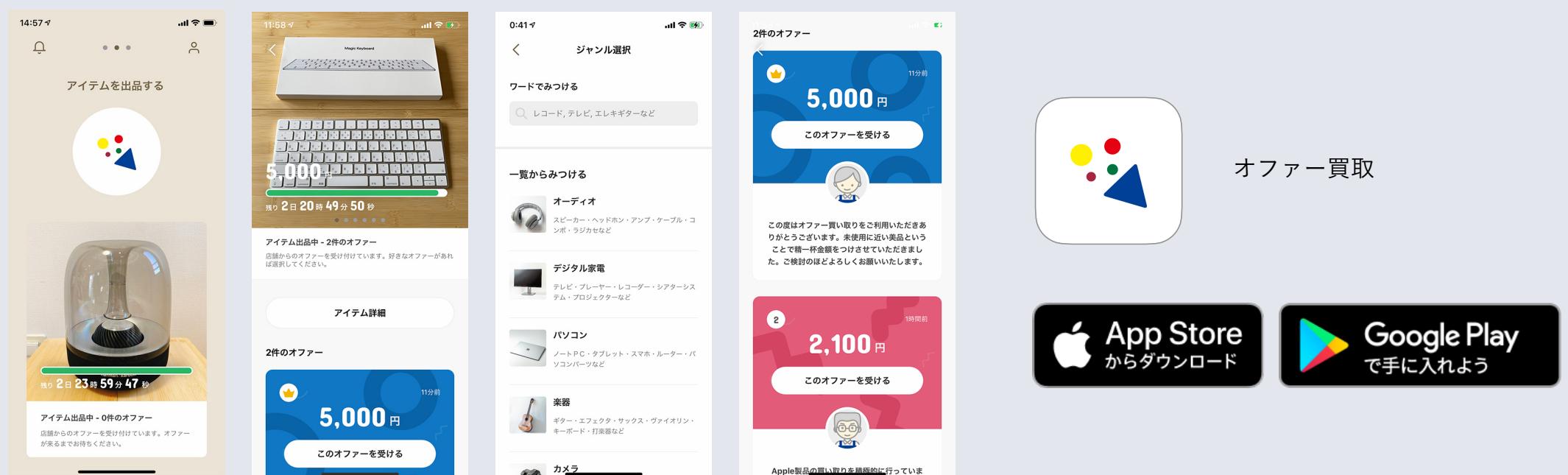


## 全国に店舗展開する企業のデジタル領域を改革

“Re”NK CHANNEL構想を掲げるハードオフコーポレーションは、その実現に向け、デジタル領域におけるパートナーを探していました。

その矢先に同じ新潟の企業であるフラーと出会い、フラーのソリューション能力やものづくりへの考え方と共に感いただき、フラーは2018年からハードオフコーポレーションのデジタル領域全般を担当することとなりました。

2020年には事業提携契約を締結し、パートナーシップを一層強固なものとし、フラーの総力をあげて支援しています。



『オファー買取』は、家にあるモノを手軽に出品することができ、出品したモノに対して、全国のハードオフグループ店舗から買い取り依頼（オファー）が来るアプリです。日頃、リアル店舗で買い取りを行っているプロのスタッフによる査定を、アプリを通じて提供いたします。そうすることで、コミュニケーションによるストレスを極限まで減らした体験を創りたい、そんな意識で開発に努めています。



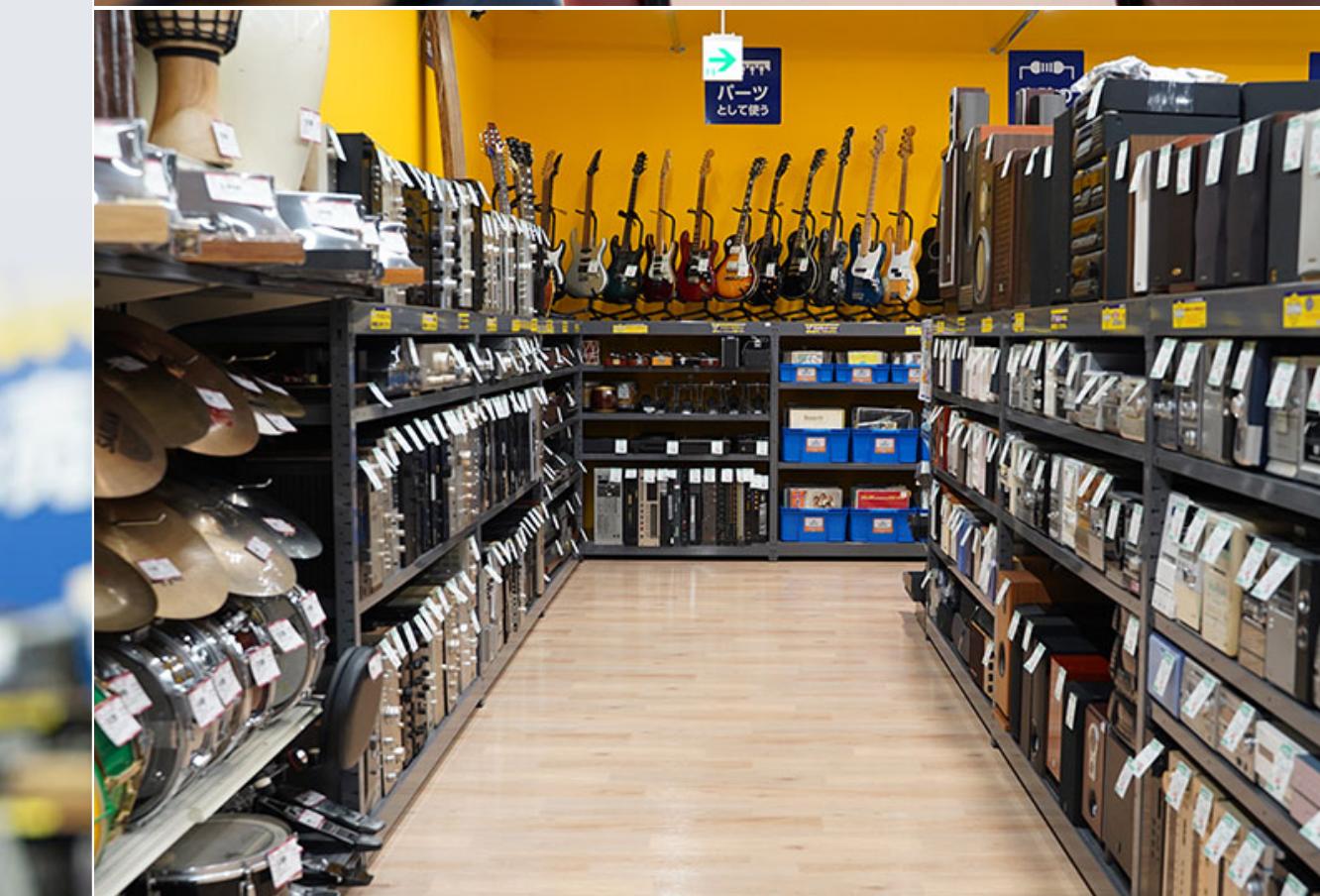
フラーが全面リニューアルを手掛けた『ハードオフ公式アプリ』は、店舗での「楽しさ」という体験にフォーカスしています。店舗へのチェックイン機能と連動して、全国津々浦々の店舗を訪れた軌跡を記録する「ハドフめぐり」という機能は特に、元々ファンの方々が楽しんでくださっていた「色々な店舗をめぐって自分だけの掘り出し物を見つける」という楽しみ方を、公式アプリとして後押しする機能です。

# 徹底したユーザー体験により、本当に必要なデジタルを

デジタル戦略の推進にあたり、フラーはハードオフコーポレーションの「文化を理解すること」を大切にしました。現在の業務をただ単にデジタルに置き換えるのではなく、よりデジタルに最適となるよう洗練させて、強みを活かすことが“Re”NK CHANNEL構想の実現に必要なことだと確信しているからです。

この実現のため、プロジェクトメンバーは店舗に頻繁に通い、店舗の雰囲気を感じたり、スタッフの声を集めたりすることに注力しました。新店舗のグランドオープンにも参加し、現場の熱量を直に感じながら、オープンにあわせて並んでいるお客様と一緒に掘り出し物探しも楽しむなど、徹底的なユーザー体験を重ねました。

こうした活動を経て、これまで『ハードオフ公式アプリ』『オファー買取アプリ』『オフモール』の開発・改善や『ハドフめぐり』などの機能の企画開発、リアル店舗のスタッフが利用する業務アプリケーションなどのシステム開発による支援はもちろん、プロモーションの企画提案からハードオフコーポレーショングループ会社での開発内製化支援、採用・教育のサポートに至るまで、事業領域全般においてハードオフコーポレーションに伴走しています。



フラーは、オファー買取アプリのプロモーションも行っております。プロが適正な査定をしてくれることに安心感を感じるユーザーに向けて、人気Youtuberにオファーアプリで買い取りを体験してもらうプロモーション動画を制作しました。また、オーディオ・ガジェット専門ウェブサイトとのタイアップ記事やTwitter広告など、適切なターゲットに向けてプロモーションを行い、リユース業の生命線である買取数の増加につなげています。

そのほか、店舗スタッフが使用する業務システム用のアプリ、ウェブサイトなどもフラーが手がけ、ハードオフコーポレーションさまのデジタル領域に幅広く携わっています。

# デジタルパートナー事業を支える分析基盤のApp Ape

フルーリーは、アプリがいつ・誰に・どのくらい使われているかが分析できるサービス「App Ape」を提供しています。競合アプリのアクティブユーザー数や、性別年代比率といった、実用的なデータとインサイトを提供しており、多くのアプリ戦略分析を行う企業に利用されています。



# APP APE

外部リンク [App Ape のウェブサイトはこちら](#)

導入顧客の一部

NTT Data



NRI 野村総合研究所



Link & Communication



BIPROGY

yipitDATA

# 教育や地域貢献の取組み

フラーは、未来のIT人材を育て、地域の発展に貢献するため、教育機関との連携や地域貢献の取組みを積極的に行なっています。



## 高専キャラバン

フラーは、現役高専生向けキャリアイベント「高専キャラバン」を開催しています。高専出身者によるキャリア講演などを通して、「従来の高専生が選んできた進路」だけではない、新たなキャリアの可能性を提示します。



## スポーツ支援

フラーは、アルビレックス新潟のオフィシャルクラブパートナーです。サポーターの皆さんと一緒に、全力でアルビレックス新潟を応援しています。



## 产学連携

フラーは、本当に必要とされるIT教育の実現のため、教育機関との連携に取り組んでいます。これまで、長岡高専や函館高専、筑波大学などの教育機関と連携し、IT人材や起業家育成のプログラムを授業の一環として提供しています。

## 03 | 開発のあり方

## 01 / 技術に向き合い、誠実に対応

学び続けることはエンジニアにとって必要不可欠なこと。前向きな気持ちで楽しみながら技術を身につけ、パートナーの成功に生かします。技術を分かりやすく丁寧に伝えるため、パートナーと積極的にコミュニケーションを取り、誠実に対応します。

## 02 / デザイン思考で細部にこだわったプロダクトを制作

「学びと改善」はエンジニアリングの本質です。製品全体の品質が、それを構成する小さな要素の品質を超えることはありません。改善すべき課題の本質を捉え、表層のデザインから機能まで細部にこだわり抜くことで、ユーザーの満足やパートナーの成功につなげます。

## 03 / 継続開発を前提とした開発を最優先

プロダクトのリリースはゴールではなく、パートナーの成功に向けたスタートラインです。安心・安全の確保を大前提とした品質保証の体制・プロセスを構築し、プロダクトの品質を追求した持続可能なエンジニアリングを実現します。

# 4つの専門領域

---

フラーのエンジニアは主に4つの専門領域に分かれており、協働してプロジェクトに取り組んでいます。

## サーバーサイド

インフラの構築・監視設定や  
Web APIの開発

## iOS

iOSアプリの開発

## Android

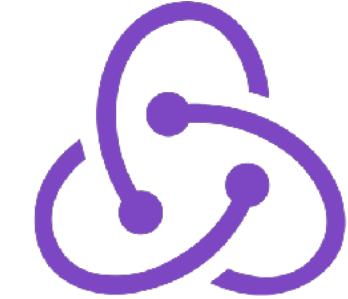
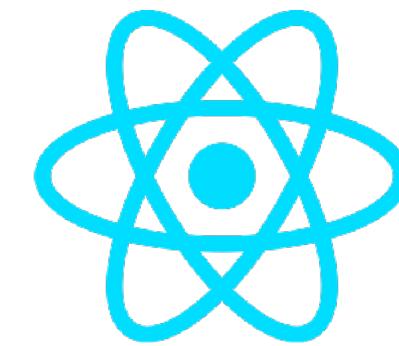
Androidアプリの開発

## フロントエンド

Webサイト・Webアプリ  
の開発

# 主な技術スタック

---



The Swift logo is a trademark of Apple Inc. Docker and the Docker logo are trademarks or registered trademarks of Docker, Inc. in the United States and/or other countries. Go logo is licensed under Creative Commons Attribution 3.0. React logo is licensed under Creative Commons Attribution 4.0 International.

# 自分で体験し開発へのヒントを得る



リリース前に登山者向けアプリを実際に試すために開発チームで登山をしました。

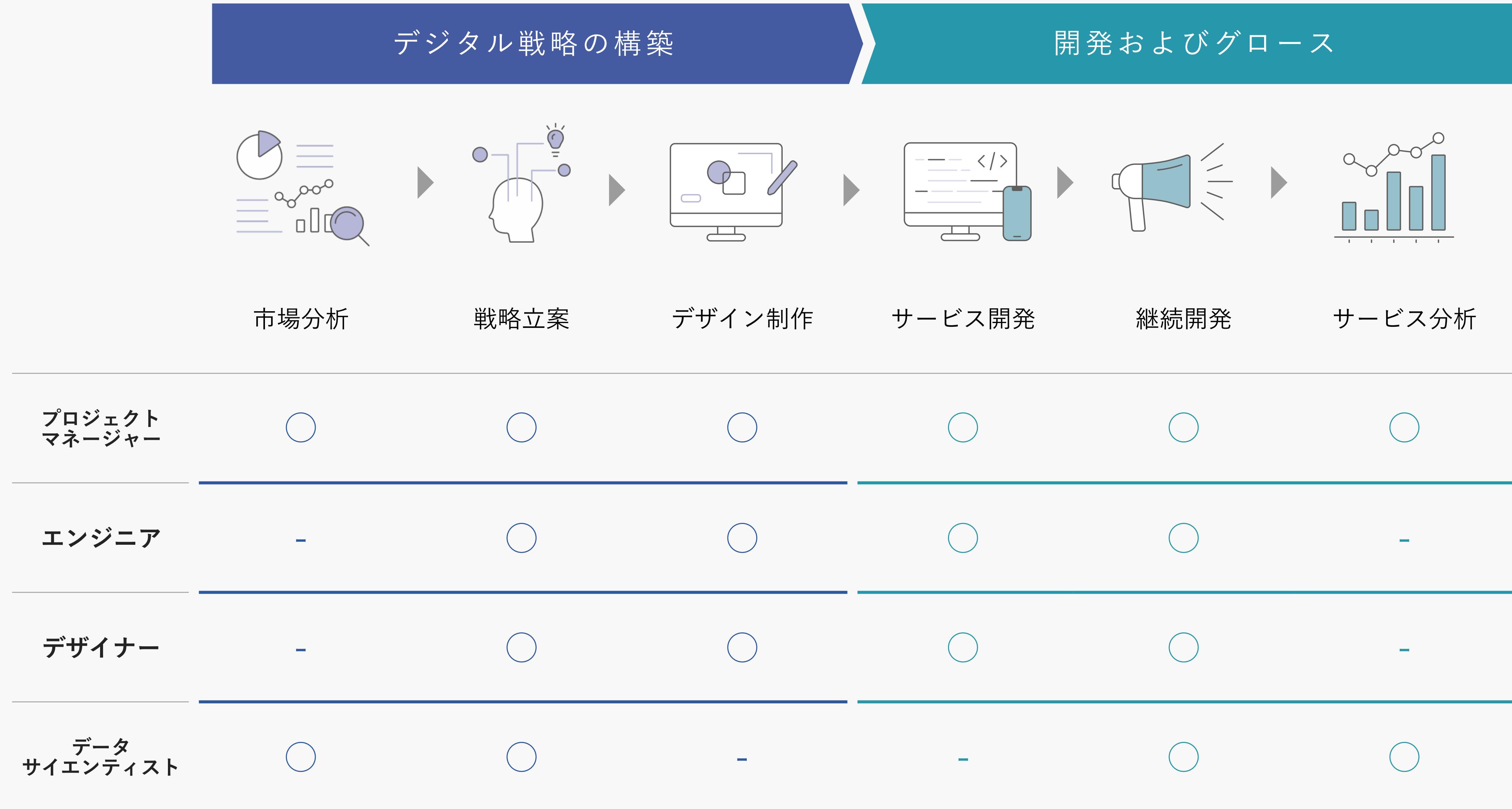
## より良いユーザー体験を追求し続ける文化

私たちは「ユーザーへの共感の重要性」を理解しています。開発した製品を自らがユーザーとして体験することで、機能をより良いものにするためのアイディアとその方法を考えることができます。



業務フローを理解したり、ユーザーとしての気づきを得たりするために何度も店舗に足を運びます。

# 標準的なプロジェクト体制



## 04 | 價值觀

- プロフェッショナル
- 当事者意識
- 人の和

## “頼られる存在になろう”

フラーは、デジタルパートナーとしてもお客様により「頼られる存在」になる必要があります。メンバーが日々この価値観を意識して取り組むことで「フラーの力を借りたい」「フラーと一緒に仕事をしたい」「フラーならやり遂げてくれる」そう思ってもらえる会社を目指しています。



01

---

# プロフェッショナルであること

Professional

その道のプロフェッショナルとして確かな知識を持ち、アウトプットを出そう。

「この人の力を借りたい」そう求められる存在を目指して。

## 02

---

# 当事者意識を持つこと

Responsibility

やるべきこと、任されることに対して、責任を持ち、投げ出さず、行動で示していこう。

「この人ならやり遂げてくれる」そう信じられる存在を目指して。

03

---

## 人の和を大切にすること

Harmony

関わる様々な人々の立場に立って、寄り添い、助け合い、尊重しよう。

「この人と一緒に仕事をしたい」 そう慕われる存在を目指して。

## 05 | メンバーの声



デザイナー：2年目

## 入社理由

コーポレートサイトにある、長岡花火大会終了後にフラーのメンバーがゴミ拾いをしている写真を見て、プロダクトに寄り添う姿勢が印象的で興味を持ちました。

## 入社後の感想

メンバー同士のコミュニケーションが活発で、より仕事に集中して取り組めています。同僚とは、お互い切磋琢磨できるライバルでありつつも、仕事の悩みについて気軽に相談できる良き仲間でもあります。

# メンバーが語る フラーの特徴

柏の葉本社



ディレクター：現執行役員

## 入社理由

ディレクターとして、プロダクトごとに様々なフェーズを体験できれば自身に蓄積される経験値に大きく影響があります。フラーではアプリのプロジェクトにたくさん関わる部分に魅力を感じました。

## 入社後の感想

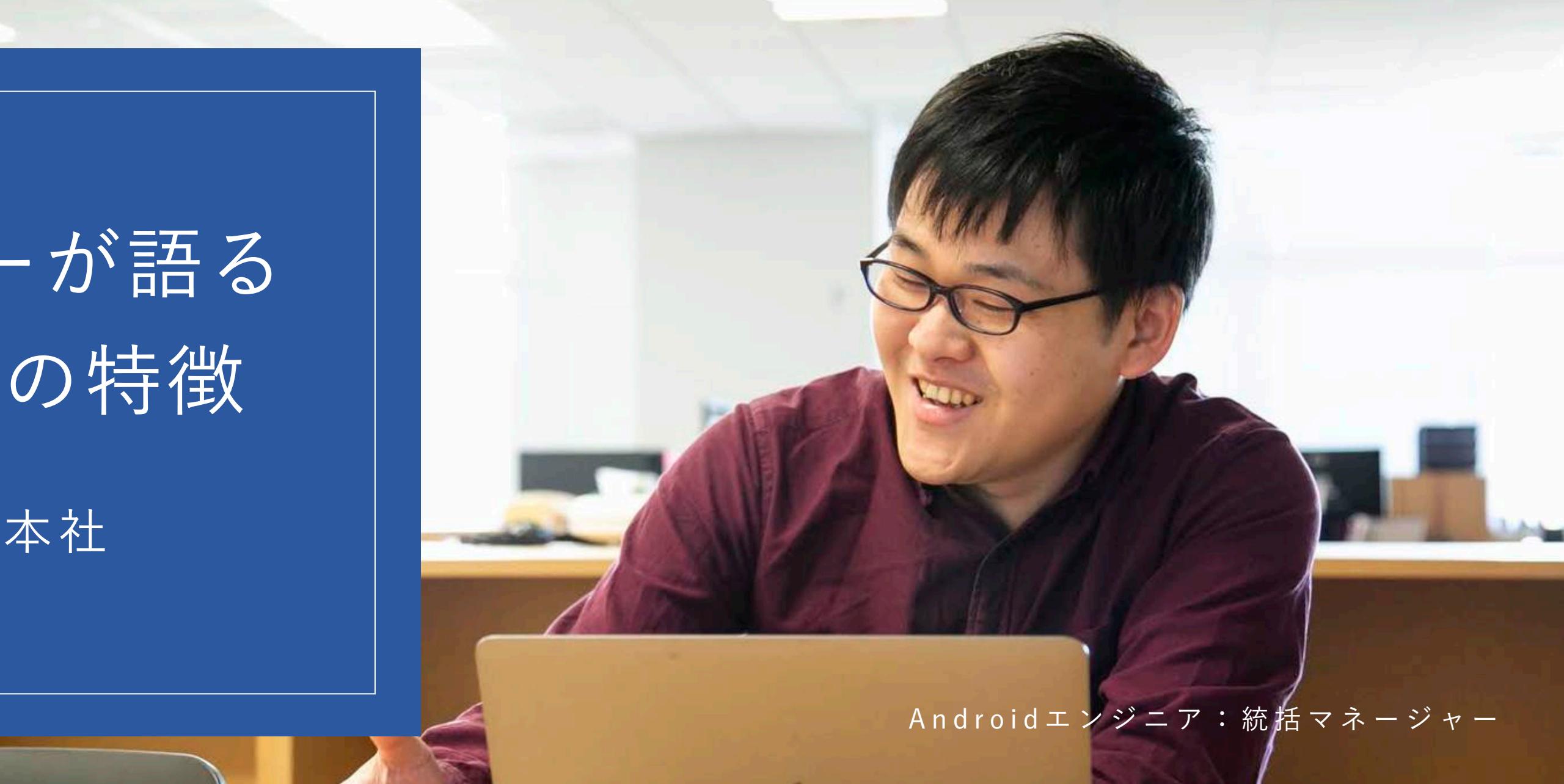
プロジェクト初期の企画から、開発、サービスグロースまで一気通貫して経験できる点は、フラーのディレクターの大きな強みだと思います。



サーバーサイドエンジニア：4年目

## メンバーが語る フラーの特徴

新潟本社



Androidエンジニア：統括マネージャー

### 入社理由

プロダクトやビジネスに直接的に関わりたい、またいざれ新潟に帰りたいと思っていました。そんな中で新潟にオフィスがあって、かつエンジニアとしてモノづくりにしっかり関われるフラーは魅力的でした。

### 入社後の感想

プロダクトの先にいるユーザーのことをしっかり考えてものづくりができており、エンジニアとして嬉しいですね。自分のやったことが結果として見えている実感があります。

### 入社理由

家族の地元である新潟で働くにあたって、都内に比べ地方にはアプリ開発知見の豊富にあるIT企業が少ない中で、フラー自身が研鑽を積んでおり、都内IT企業と遜色ない水準にあると感じたためです。

### 入社後の感想

本社と支社には上下関係や技術的な差がないと実感しています。現状では地方をITで活性化させるための教育事業に関わることが出来たり、地方と都内の良いところのキャリアを送っています。



# フラーの デジタルノート

noteにて、クライアントとの座談会、  
入社エントリーなどフラーの様子を多数公開中。

検索窓  
フラー note

柏の葉本社	新潟本社	入社エントリー	リモートワーク
福利厚生	イベント	デザイナー	エンジニア
ディレクター	セールス	高専連携	オンボーディング

# 06 | 働く環境



## 働きかた

### フラーのオフィスとヒト

大切なのは『ヒト』の働き方の変化に、オフィスの方を合わせていくこと。  
働く場所を選べるからこそ、オフィスは『交流の接点』に。

[note] CDOに聞くオフィスの話

柏のあえて都心とはすこし離れた  
IT企業の「人に優しいオフィス」  
フラー柏の葉本社をご紹介！



# オフィス環境

## 柏の葉本社

都心から離れ、自然を残しつつ  
発展するグローバルなスマートシティ

柏の葉本社は、つくばエクスプレス柏の葉キャンパス駅(秋葉原駅から約30分)から徒歩2分のインキュベーション施設

『KOIL』内にあります。オフィスには人が集まれるランチスペースやリラックスしながら仕事ができる畳スペースなどがあります。



# オフィス環境

新潟本社

新潟オフィスは、地元にUターンしたい  
社員の声を受けて2017年に開設

新潟本社は、JR新潟駅直結のPLAKA 2 にあるイノベーション施設『NINNO』の中になります。オフィス内は手づくりの家具が並ぶ温かな空間で、ハンモックや漫画、冬にはこたつがある畳張りのリラックススペースがあります。



# オフィス環境



インタラクティビジョンで、  
離れていてもつながるオフィス

距離は離れていても、働く仲間はいつもそばに。  
株式会社スノーピークビジネスソリューションズが開発した  
『Conova(コノバ)』を2021年より導入し、約240 km離れた柏  
の葉本社と新潟本社を大画面モニターでつなぎます。





## 働きかた

# 「家族・友人との暮らし」を 諦めない働き方

フラーの価値観の一つが「人の和を大切にすること」。

家族や友人との和も大切にして欲しいから、ライフイベントに合わせた  
働き方を叶える制度を整えました。

[note] フラーに実際入社してみて

子育て中のサーバーサイドエンジニアが実感した家族と過ごせる喜びと自由な働き方



# 働く時間・場所を選べる制度

## フレックスタイム制

働く時間を柔軟に決められる  
フレックスタイム制を採用しています。  
※コアタイム:10時~15時、  
フレキシブルタイム:7時~10時、15時~22時

## 入社時特別休暇(有給)

入社時に6日間の有給付与  
入社後半年間に限り利用可

## リモートワーク

原則メンバーの裁量により、オ  
フィス勤務とリモートワークを  
選べます。

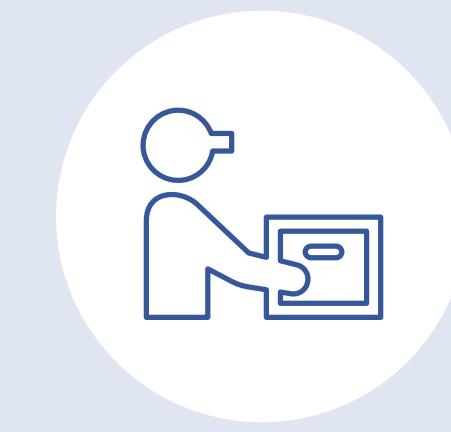
## 完全週休2日制 祝日、年末年始 夏季特別休暇

## ライフイベントに応じた特別休暇

- ・慶弔休暇(有給)
- ・レディース休暇(無給)
- ・子の看護休暇(有給)
- ・産前産後休暇(無給、健保所定の一時金、手当てあり)
- ・育児休業(無給、法定の手当あり)
- ・介護休暇(有給)

# 職住近接を叶える制度

---



## 引越し費用補助

---

最大 **20** 万円

入社前後に近距離手当の支給対象となる  
エリアに引越しした正社員に、  
最大20万円の引越し費用を補助しています。



## 近距離手当

---

**2** 万円 /月

柏の葉本社、新潟本社、長岡オフィスから  
道のり5km圏内に住むメンバーに、  
月額2万円を支給しています。  
※通勤交通費を支給されている方は対象外



知識・スキルの向上

新潟本社とリモートで行うデザイナー勉強会

## わからないことは教え合い、みんなでレベルアップ。

フラーのエンジニアやデザイナーは、勉強会やトレーニングアワー(一週間に一時間、みんなで仕事以外でスキルを磨く会)を自発的に開催しています。外部の勉強会では聞きづらいことでも、社内では気軽に聞けることもあります。毎回活発な意見交換が行われています。

# 勉強会の例 「ものづくり勉強会」



フラーが開催している勉強会の一つに「ものづくり勉強会」があります。

最高のものづくりを実現するため、メンバーが日々の業務で実践している工夫やノウハウ、大切にしているポイントを共有しています。

エンジニアやデザイナー、ディレクター等の直接ものづくりに関わるメンバーだけでなく、広報や採用などコーポレート部門のメンバーも参加し、知見を共有しています。時には社外からゲストスピーカーをお招きすることも。

[note] ものづくり勉強会とは？

ものづくり勉強会に込めた思いや  
これまでのラインナップをご紹介！



# 知識・スキルの向上や福利厚生

## 書籍購入補助

知識やスキルの向上のために、  
毎月3冊の書籍購入を補助しています。

## リモートワーク手当

正社員・契約社員の全員に毎月  
8,000円を支給しています。

## 温泉補助

柏の葉本社の隣に位置する  
三井ガーデンホテル柏の葉の温泉施設を  
年額5,500円（税込）の本人負担  
で利用できます。

## ドリンク・軽食

オフィスには無料のコーヒー、  
スープ、お菓子などを常備して  
います。

## 語学学習補助

オンライン英会話等の利用費用を  
月額最大3,000円補助しています。

## イベント参加

業界を代表するさまざまな  
イベントやカンファレンスに協賛。  
こうしたイベントへの参加を通じた  
学習機会をメンバーに提供しています。

## 社内懇親会

社内の方達との懇親会を  
定期的に開催しています。



メンバーとの和を大切に

## チームを超えたメンバー同士の コミュニケーションを促進

部活動(任意参加)は、興味のある活動をきっかけに部署・職種を跨いで交流できる制度です。趣味を通して互いを知ることができるために、チームでのものづくりに役立つとメンバーからも好評です。

### 部活動一例

- |         |          |        |      |
|---------|----------|--------|------|
| ・野球部    | ・柏の葉運動部  | ・新潟運動部 | ・卓球部 |
| ・ツーリング部 | ・登山部     | ・温泉部   | ・映画部 |
| ・だるま部   | ・クラブコーヒー | ・焚き火部  | ・音楽部 |



オンボーディング



## 新しいメンバーが気持ちよく働けるための、 1.5ヶ月のサポート期間

フラーに入社したメンバーは、まずオンボーディング期間として2週間、その後1ヶ月のOJT期間を経て、社内で必要な知識・スキルなどを集中的に学び、フラーの文化に理解を深めた上で業務に入ります。



フラーのオンボーディングとは?  
フラーのデジタルノート [note]



## 新卒のメンバーが現場で活躍するための 3ヶ月に渡る新卒研修

フラーに新卒入社したメンバーは、4月から7月までの3ヶ月間かけて、実際にリリースしているアプリのクローンアプリを作成し、現場で必要な知識やスキルを学びます。  
また会社や環境に慣れて社会人としてスタートできるよう先輩社員がサポートします。



フラーの新卒研修とは?  
フラーのデジタルノート [note]

